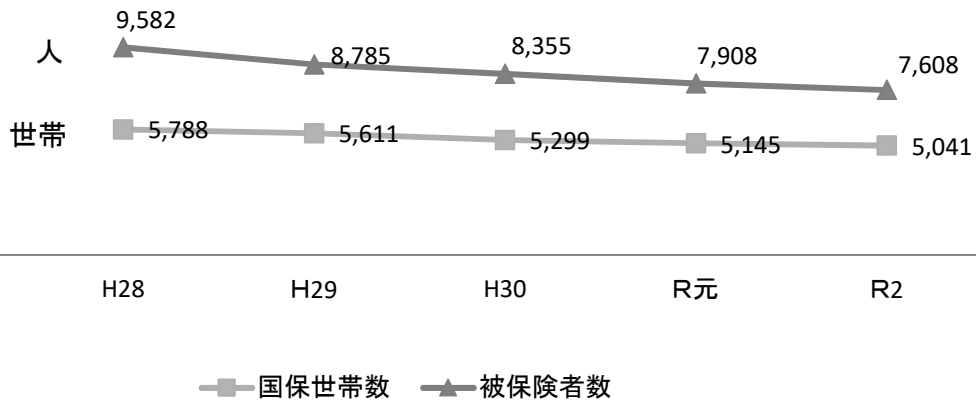


宮代町の国民健康保険の運営状況

1. 被保険者状況



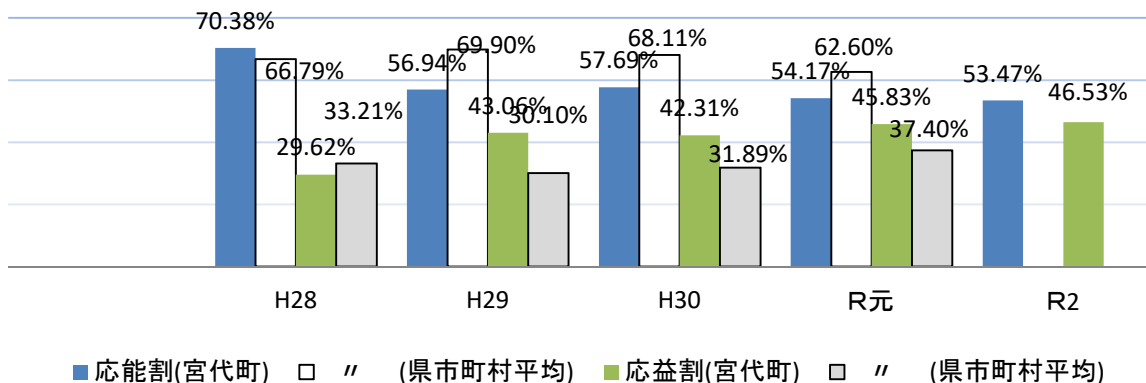
項目	H28	H29	H30	R元	R2
町の人口	33,840	33,991	34,150	33,969	33,792
国保世帯数	5,788	5,611	5,299	5,145	5,041
被保険者数	9,582	8,785	8,355	7,908	7,608
一般被保険者	9,343	8,732	8,291	7,907	7,608
(再掲)前期高齢者(65～74歳)	4,578	4,350	4,174	4,012	3,962
(再掲)介護保険2号保険者(40～64歳)	2,924	2,603	2,453	2,327	2,202
退職被保険者	239	53	35	1	0
前年度との増減		△ 797	△ 430	△ 447	△ 300
国保加入率	28.3%	25.8%	24.5%	23.3%	22.5%
前期高齢者構成率	47.8%	49.5%	50.0%	50.7%	52.1%

※年度末現在

出典：国民健康保険事業状況(速報値)

被保険者数は、年々減少している。特にH29年度以降は減少幅が大きく、70～74歳の被保険者率が高いことが要素になっており、前期高齢者構成率は約52%に達し、被保険者の高齢化が進んでいる。
また、退職被保険者は、令和2年度に0人になった。

2. 応能応益割合(医療給付費分)

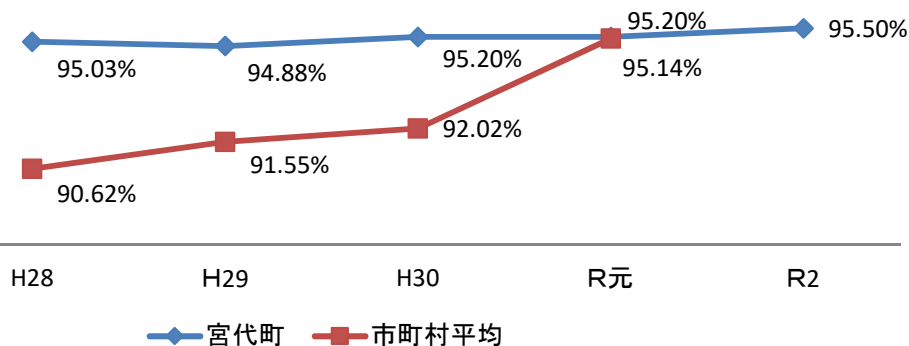


項目	H28	H29	H30	R元	R2
応能割(宮代町)	70.38%	56.94%	57.69%	54.17%	53.47%
" (県市町村平均)	66.79%	69.90%	68.11%	62.60%	
応益割(宮代町)	29.62%	43.06%	42.31%	45.83%	46.53%
" (県市町村平均)	33.21%	30.10%	31.89%	37.40%	

出典: 国民健康保険事業状況(速報値)

応能割(所得割)と応益割(均等割)の割合は、県国保運営方針で推進している50対50に近づきつつある。応益割(均等割)は、被保険者一人ひとりに均等に賦課する税額である。所得の少ない保険者は応益割の割合を上げないと税収が不足することになる。

3. 収納率(現年度分)

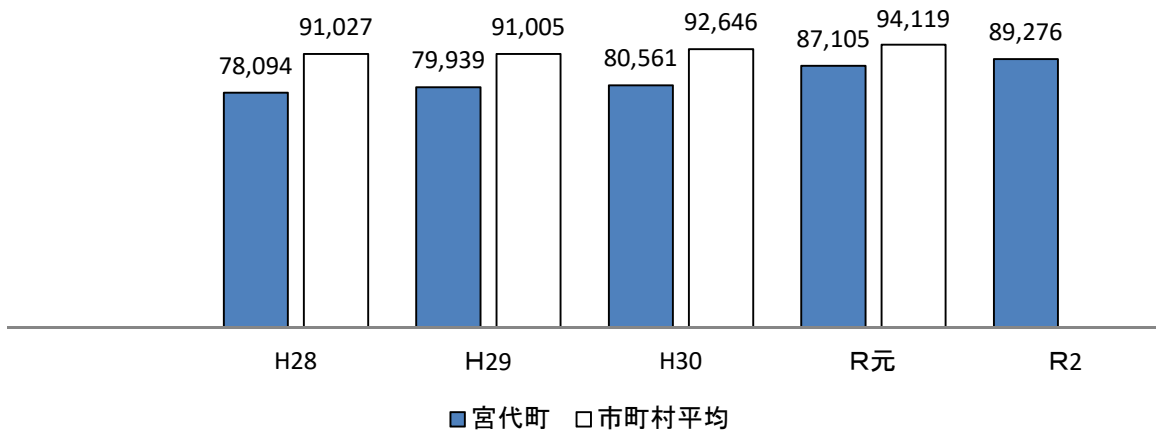


項目	H28	H29	H30	R元	R2
宮代町	95.03%	94.88%	95.20%	95.20%	95.50%
市町村平均	90.62%	91.55%	92.02%	95.14%	

出典: 国民健康保険事業状況(速報値)

町の収納率は年々上昇している。平成29年度と令和元年度は税率改正を実施した年度である。令和2年度は前年度より0.3ポイント収納率が上がっている。

4. 被保険者1人当たりの現年度分調定額



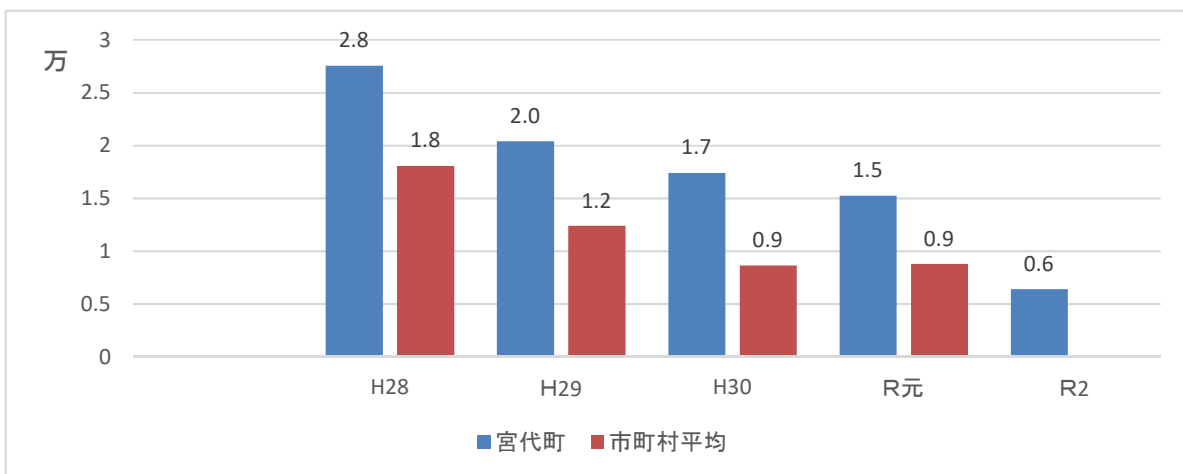
単位:円

項目	H28	H29	H30	R元	R2
宮代町	78,094	79,939	80,561	87,105	89,276
市町村平均	91,027	91,005	92,646	94,119	

出典: 国民健康保険事業状況(速報値)

調定額は税率改正等の影響もあり、平成29年度以降、年々上昇している。

5. 被保険者1人当たりのその他繰入金(法定外繰入金)



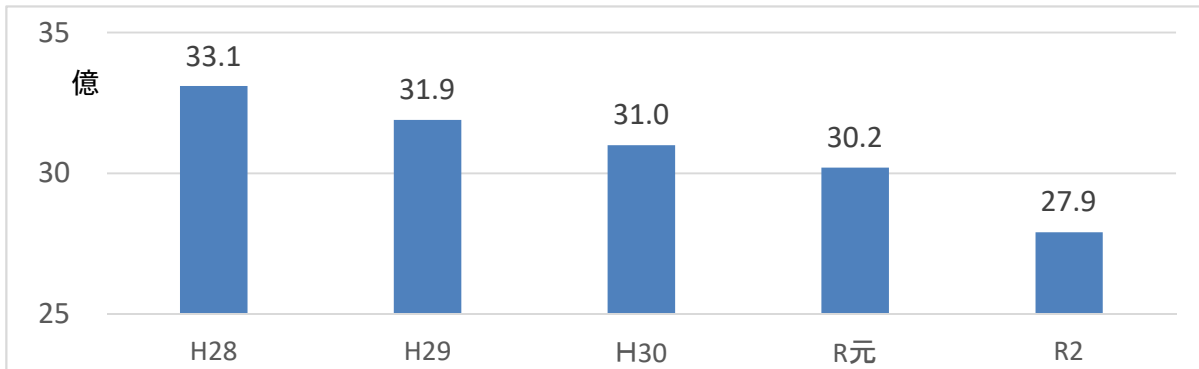
単位:円

項目	H28	H29	H30	R元	R2
宮代町	27,577	20,419	17,418	15,267	6,391
市町村平均	18,089	12,405	8,649	8,802	

出典: 国民健康保険事業状況(速報値)

その他繰入金は、宮代町、市町村平均とも年々減少している。令和2年度宮代町国保特会決算では、各事業費の支出減等に伴い、大幅な減となっている。

6. 医療費(療養諸費)



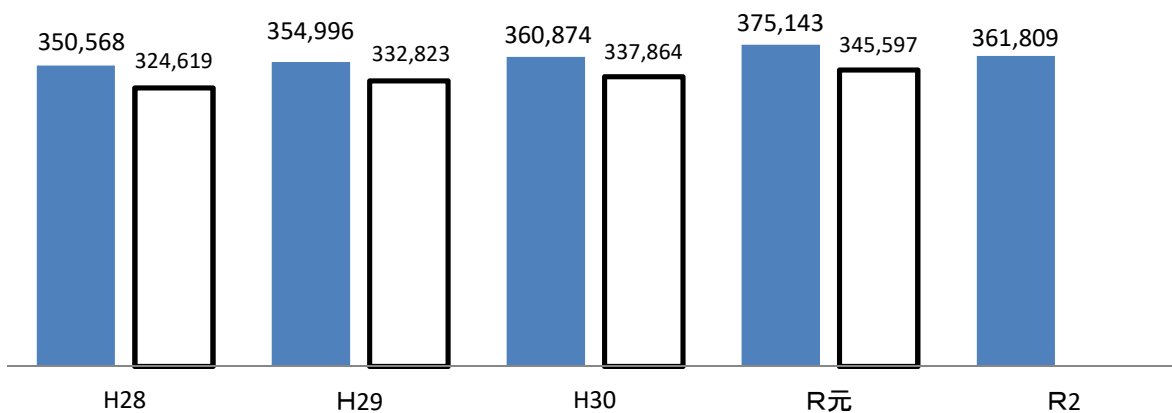
単位:億円

項目	H28	H29	H30	R元	R2
医療費	33.1	31.9	31.0	30.2	27.9
前年度との増減	△1.1	△0.4	△0.3	△0.3	△0.8

出典: 国民健康保険事業状況(速報値)

医療費は平成28年度以降、年々減少している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、受診控えにより、さらに前年度との下がり幅が大きくなっている。

7. 被保険者1人当たりの医療費(療養諸費)



単位:円

年度	H28	H29	H30	R元	R2
宮代町	350,568	354,996	360,874	375,143	361,809
市町村平均	324,619	332,823	337,864	345,597	

出典: 国民健康保険事業状況(速報値)

令和元年度までは、上昇傾向にあったが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、受診控えにより、前年度の金額を下回っている。

※数値が表示されていない箇所は、県において集計中であるためです。